

# ロシア 東欧 経済速報

(社) ロシア東欧貿易会

2005年（平成17年）3月15日号 No. 1323

## 目次

● プーチンの知事任命制 — 施行から2カ月 — .....	1
● エトセトラ .....	10
『調査月報』2005年4月号のご案内／10	
ヴォルガ川ビジネスミーティングに関する案内／11	
● ロシア東欧貿易会関連の行事予定 .....	11
● CIS・中東欧諸国通貨の為替レート .....	11

## プーチンの知事任命制 — 施行から2カ月 —

### はじめに

ロシアで現在、昨年9月のテロ事件を受けてプーチン大統領が導入した知事任命制による地方首長が続々と誕生している。2月4日に沿海地方のダリキン氏が初の任命知事になったのに続き、チュメニ州やウラジーミル州でそれぞれ現職知事が再任され、3月10日現在、89の連邦構成主体のうち9つの構成主体で任命知事が誕生した。そこで本号では、上記9知事の任命プロセスをみながら、知事任命制の具体的な選定プロセスについて報告する。プーチン政権の地方統制政策については、本誌2004年10月15日号（No.1309）「プーチンの『9月革命』」で報告しているので、参照願いたい。

### 1. 知事任命制の成立

連邦構成主体首長の選出方法を住民による直接投票から大統領による任命制に変更するための連邦法改正案<sup>1)</sup>は2004年秋、議会に提出され、骨子に変更なく、若干の修正を経て、同年末までに成立した（12月15日付『ロシア新聞』での公布をもって同日発効）。この連邦改正法の発効を受けて、同年末には、連邦構成主体の首長候補選定の具体的な手続きについて規定する大統領令<sup>2)</sup>が、プーチン大統領によって署名され、知事任命制に関する法的枠組みが整った。